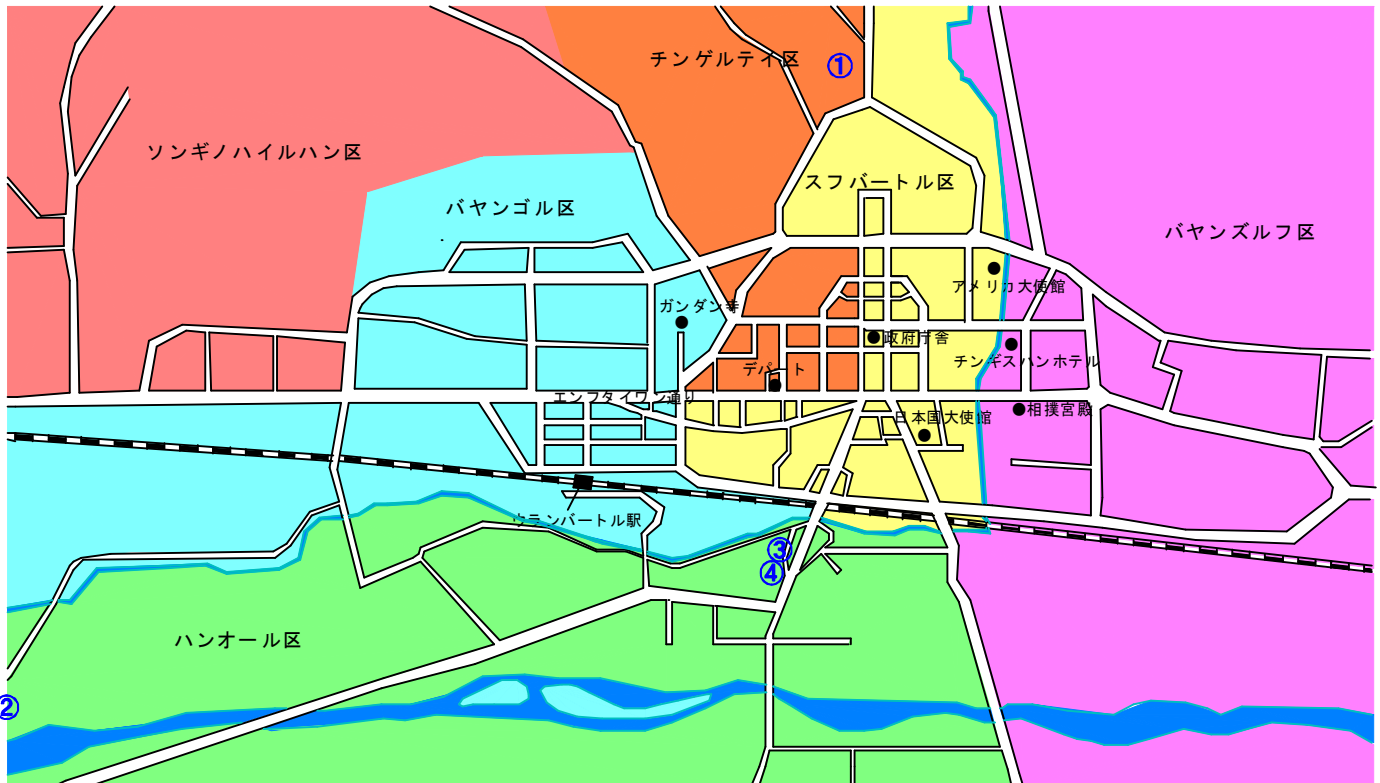


UB CITY 安全情報 (平成28年3月号)

2月中のウランバートルにおける邦人被害状況及び当地新聞に掲載された主な事件・事故を地図上に表しています。



※邦人被害状況 (大使館調べ)

事件発生日時	事件発生場所	被害状況
(届出なし)		

※当国新聞掲載事件・事故

掲載日 (任国新聞)	場所	被害者 (性別・年齢)	犯人 (性別・年齢)	被害状況
① 2月2日 (火)	チンゲルテイ区第11ホロー	51歳・女性	E (16歳)	強盗 (首を絞められ強盗の被害に遭った。)
② 2月18日 (木)	ハンオール区第16ホロー	—	B	放火 (母親と口論になり、自宅を放火し自殺を図った。)
③ 2月24日 (水)	ハンオール区第1ホロー	—	5人組	違法薬物 (レストラン駐車場で違法薬物を使用していた。)
④ 2月24日 (水)	ハンオール区第1ホロー	—	2人組	違法薬物 (Peace Bridgeホテル前で違法薬物を使用していた。)

事件発生場所集計 (未遂含む)

	殺人	屋外強盗	屋内強盗	屋外窃盗	侵入窃盗	暴行・傷害	詐欺	強姦	その他	合計
スフバートル区										0
ソンギノハイルハン区										0
チンゲルテイ区			1							1
ハンオール区									3	3
バヤンゴル区										0
バヤンズルフ区										0
合計	0	0	1	0	0	0	0	0	3	4



【アドバイス】

- 違法薬物の密輸入や使用事件、未成年者によるガス吸引などが多数発生しています。
夜間、複数の人間がたむろしているような場所は避け、たとえ遠回りでも、明るく人目のある大通りを選びましょう。
- 寒さも緩み、外出の機会も増えると思いますが、気持ちまで緩まないよう、気をつけましょう。